

カメラ ま ち の 出 来 事 あらかると

広報たかはし

広報たかはし



多目的広場完成

(9月21日 神原スポーツ公園多目的広場)

神原スポーツ公園多目的広場の完成を記念し、なでしこリーグ1部の岡山湯郷Belleと吉備国際大学女子サッカー部、県内のサッカー少年団を招いて、完成記念イベントが行われました。

少年少女サッカー教室では、子どもたちは両チームの選手からアドバイスを受けたほか、鬼ごっこやミニ

ゲームなどを一緒に楽しみました。

イベントの最後には、両チームによる親善試合が行われ、真新しいピッチで繰り広げられる熱戦に、集まった観客から大きな声援が送られていました。



みんなでスポーツを楽しもう

(10月4日 有漢総合グラウンドほか)

スポーツを通じ、参加者相互の親睦を深め、健やかで心豊かなまちづくりの構築を目指し、「第1回高梁市有漢スポーツ祭」(同実行委員会主催)が開かれました。

3つの会場で、ペタンクやスカットボールなどのニュースポーツのほか、3時間耐久ソフトボールや体力測定などが行われ、参加者は気持ちの良い汗を流しました。

左右を見て、手を挙げて

(9月14日 備中保育園)

秋の交通安全運動を前に「子ども交通安全教室」が行われ、園児や保護者が参加し、交通ルールを学びました。

白バイ隊員らに交通ルールや安全確認の大切さを教わった園児たちは、園庭に描かれた横断歩道で渡り方を確認しました。また、白バイにまたがった園児は「大きくてかっこいい。警察官になりたい」と笑顔で話していました。



長寿おめでとうございます

老人の日に合わせて、市内の男女最高齢者を訪ね、長寿を祝いました。市内で100歳以上の人は10月9日現在で33人(男性5人、女性28人)。

小野あや子さん(津川町・105歳)

明治37年8月7日生まれ。歌が大好きで、童謡などを口ずさみながら過ごされています。<9月15日 市内施設にて>



藤村要六さん(川面町・103歳)

明治39年10月10日生まれ。毎朝の新聞購読のほか、習字(23日「市民のページ」に掲載)などを楽しまれています。<9月15日 市内施設にて>





環境について考えよう

(10月3日 市内大型店舗)

「第4回環境フェアinたかはし」(市環境衛生協議会主催)が行われました。会場では、公衆衛生の向上のため4年以上活動している市内4団体の表彰式のほか、ごみ問題や地球温暖化など環境に関するさまざまな展示がありました。また、体験コーナーでは買い物客らが足を止め、自転車発電で電球を光らせるなどの体験をしていました。

産地の魅力を知って

(9月12日 宇治町、川上町、備中町)

ピオーネとトマトの県内最大産地の魅力を知ってもらおうと、県南地域に住む親子を対象とした「親子産地見学・収穫体験ツアー」が開かれました。

当日はあいにくの雨となりましたが、参加した親子45人はピオーネ農家で収穫を体験したり、トマト選果場、トマト農家を見学。自分たちの手元に届くまでの栽培や出荷の様子を、熱心に見聞かしていました。



流水の庭で幽玄の世界

(9月19日 成羽美術館)

「第21回月見の宴」(なりわ観光協会主催)が開催されました。かがり火や飾り付けのススキの穂が揺れる中、美術館の池「流水の庭」に設置されたステージで、琴や尺八、詩吟、狂言などが演じられ、来場者は幻想的な世界に浸っていました。

ダンスを通じて まちを元気に

(10月4日 総合文化会館)

ダンスイベント「Oz」(同実行委員会主催)が開かれました。「地域の若者のパワーで高粱をもっと元気にしよう」と、吉備国際大学ストリートダンスサークルのメンバーが中心となり企画したもので、市内のキッズダンスチームや高校生、市内外の大学生、ゲストのプロチーム8団体12チームが出演。また、異なる分野を融合させた新しい試みとして、高粱高校吹奏楽部の生演奏に合わせ、地元ダンサーがオリジナルのダンスを披露し、会場を大いに沸かせました。

